

様式第9号 (参考様式第8号)

参加農業者に支援金の支払が完了
した日付を記入

年 月 日

千葉県農業再生協議会長 殿

国事業の承認申請書から転記

所在地
取組実施者名
代表者氏名

令和5年度肥料価格高騰対策事業取組実績報告書

肥料価格高騰対策事業実施要領（令和3年12月20日付け3農産第2156号農林水産省農産局長通知）第10の1の（3）のアの規定に基づき、その実績を報告する。

- （注）1 取組計画書に変更があったときは、取組計画書のコピーに変更後の内容が容易に比較対照できるように変更部分を赤字で加筆修正（変更前の部分は取消線で修正）し添付すること（標題を「肥料価格高騰対策事業取組計画書」から「肥料価格高騰対策事業取組実績報告書」に変更すること）。
- 2 添付書類については、以下を添付すること。
- （1）肥料価格高騰対策事業取組実績報告書（実施要領参考様式第5-1号の別添を実績報告書としたものと同参考様式第5-2号を言う）。
- （2）取組計画書又は取組計画書変更等承認申請書に添付した書類のうち、変更があった書類（申請時以降変更のない場合は省略できる。）。
- なお、ウェブサイトにおいて閲覧が可能な場合は、当該ウェブサイトのURLを記載することにより当該書類の添付を省略することができる。

春肥 記入例

国事業の春肥の承認申請書から転記してください。

肥料価格高騰対策事業取組実績報告書

秋用肥料分	春用肥料分	年間
	○	

(注) 該当するものに○を付けること

第1 取組実施者の概要

取組実施者名		
代表者の役職・氏名		
取組実施者の住所	〒	
事業担当者の連絡先	所属・役職・氏名	
	電話番号	
	E-mail	

第2 参加農業者の概要

参考様式第5-2号のとおり。

参加農業者数 (件)

第3 所要額

○,○○○円 (秋用肥料分/春用肥料分/年間)

(注) 括弧内はいずれかを選択すること

第4 誓約・同意事項

取組実施者(参加農業者を含む)は、支援金申請に当たって、次の事項を誓約・同意するものとする。

以下の内容について誓約・同意する	チェック欄	○
1 本事業に係る報告や立入調査について、関東農政局長等から求められた場合に応じます。		
2 取組を実施したことが確認できる書類等の証拠書類について、支援金の交付を受けた年度の翌年度から5年間保管し、千葉県協議会長又は関東農政局長等から求められた場合は提出します。		
3 以下の場合には、支援金を返還すること、又は交付されないことに異存ありません。 ア 対策事業取組計画書及びその他の提出書類において、虚偽の内容を申請したことが判明した場合 イ 正当な理由がなく、対策事業取組計画書に記載した取組を実施していないことが判明した場合		
4 本計画書、実績報告書及びその他の提出書類について、必要に応じて関係機関で共有することを承諾します。 (注) 誓約・同意事項の内容を確認の上、チェック欄に○を記載すること。		

秋肥 記入例

国事業の秋肥の承認申請書から転記してください。

肥料価格高騰対策事業取組実績報告書

秋用肥料分	春用肥料分	年間
○		

(注) 該当するものに○を付けること

第1 取組実施者の概要

取組実施者名		
代表者の役職・氏名		
取組実施者の住所	〒	
事業担当者の連絡先	所属・役職・氏名	
	電話番号	
	E-mail	

第2 参加農業者の概要

参考様式第5-2号のとおり。

参加農業者数 (件)

第3 所要額

○,○○○円 (秋用肥料分/春用肥料分/年間)

(注) 括弧内はいずれかを選択すること

第4 誓約・同意事項

取組実施者(参加農業者を含む)は、支援金申請に当たって、次の事項を誓約・同意するものとする。

以下の内容について誓約・同意する	チェック欄	○
1 本事業に係る報告や立入調査について、関東農政局長等から求められた場合に応じます。		
2 取組を実施したことが確認できる書類等の証拠書類について、支援金の交付を受けた年度の翌年度から5年間保管し、千葉県協議会長又は関東農政局長等から求められた場合は提出します。		
3 以下の場合には、支援金を返還すること、又は交付されないことに異存ありません。 ア 対策事業取組計画書及びその他の提出書類において、虚偽の内容を申請したことが判明した場合 イ 正当な理由がなく、対策事業取組計画書に記載した取組を実施していないことが判明した場合		
4 本計画書、実績報告書及びその他の提出書類について、必要に応じて関係機関で共有することを承諾します。 (注) 誓約・同意事項の内容を確認の上、チェック欄に○を記載すること。		